

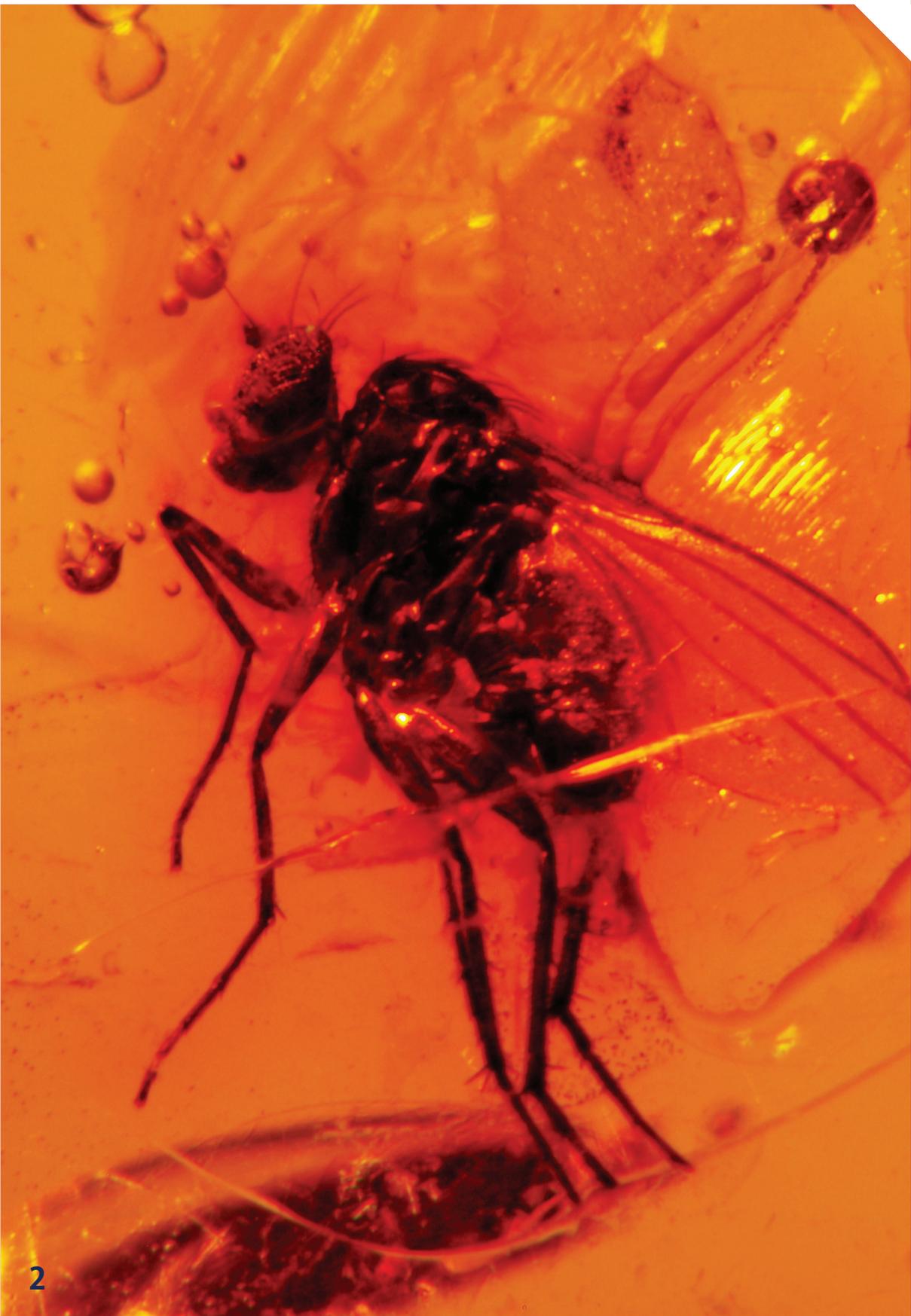


GemA

The Gemmological
Association of
Great Britain

ONLINE
DISTANCE
LEARNING
PROSPECTUS
2025
日本語版ご案内

OMNEMQUE PRETIOSUM LAPIDEM



目次

GEM-Aコースをオンラインで	5
オンライン通信講座 (ODL)	6
GAPPセンター	6
宝石学ファンデーション	8
宝石学ディプロマ	12
ダイヤモンド・ディプロマ	16

GEM-Aコースを オンラインで

オンライン通信講座 (ODL) プログラムは自宅学習を望む方、イギリス以外にお住まいの方に最適なコースです。

すべてのODL受講生はGem-A本部または世界各国にあるGem-A認定の実技教育プロバイダー (GAPPセンター) にて実技ラボクラスを受講する必要があります。ラボクラスの手配はGAPPセンターに直接お問い合わせください。

オンライン通信講座 (ODL)

主に非同期のオンライン学習と実技ラボクラスから成るGem-AのODLプログラムでは、自宅でゆったりとあなたのライフスタイルに合わせて宝石学を学習することができます。

ODLコースは学習期限のある課題と活動から成る構造的なプログラムですが、好きな時にコースにアクセスすることができます。コースは開始日と終了日が設定され、オンラインの活動に対し80%の参加が求められています。ODLコースでは安定したインターネットへのアクセスと基本的なコンピュータ・スキルが不可欠です。

各種ODLコースは4つのモジュールで構成されています。各モジュールの最後にはオンライン・アセスメントがありますので指定された期日までの受験が必要です。すべてのODL受講生はGem-A認定のGAPPセンターで実技ラボクラスに参加しなければなりません。

オンライン・コースでは同じコースの仲間と共に学習を行います。これは世界または日本における今後のネットワークの構築につながります。受講生にはオンライン担当のチューターが割り当てられます。チューターは経験を積んだ資格をもつジェモロジストで、オンライン・フォーラムを通じて学習に対するフィードバックを行い、受講生をサポートします。受講生はオンライン学習のプラットフォームへとアクセスするためのログイン情報を受け取り、割り当てられたグループで学習します。

学習時間

推奨する学習時間 (1週間に付き)

ファンデーション	ディプロマ	ダイヤモンド
6-8時間	10-12時間	8-10時間

GAPPセンター

実技ラボクラスには、自宅に近いGem-A認定の実技教育プロバイダー (GAPPセンター) で学習することができます。お近くのGAPPセンターに直接お問い合わせください。

内藤 綾子、東京	t: 03-6803-0068 e: galleryhg@hotmail.com
ジェムリサーチジャパン株式会社、大阪	t: 06-6252-1222 e: grj@way.ocn.ne.jp w: www.grjapan.ddo.jp



宝石学ファンデーション

Gem-Aの宝石学ファンデーション・コースは宝石の学習を始めた方に最適です。宝石業界でキャリアアップを目指して、宝石に情熱を注いでいる、あるいは宝石学の理解を深めたい場合には、このコースをお勧めします。宝石学ディプロマを学び、FGA会員資格を目指すには必須のコースです。

キャリアの選択肢

宝石学ファンデーションは宝石関連のキャリア構築へ向けた理想的なスタートラインです。宝石業界で仕事をしたい方は今すぐ準備を始めましょう。

宝石学ファンデーション・コースを修了した後、受講生は仕入れ・販売・オークションに関わる宝石業界の仕事に就くことが可能となるでしょう。そして、その知識と専門性を基礎として宝石学ディプロマの合格とGem-A会員——氏名の後に宝石業界における知識、卓越性、誠実さの象徴であるFGAの称号を使用——を目指すことができます。

更なる学習

- ▶ FGA会員資格に至る宝石学ディプロマ
- ▶ DGA会員資格に至るダイヤモンド・ディプロマ
- ▶ 宝石学&ジュエリー研究の理学士(宝石学ファンデーション、宝石学ディプロマ、ダイヤモンド・ディプロマの合格が必要、英語のみ)

コース修了後、様々な宝石を鑑別、検査、取り扱うことができるようになります——これは日々宝石を扱うのに役立つスキルです。

コース概要

コース・レベル

Ofqual level 4

授与される資格

Gem-Aのレベル4、宝石学修了証書(卒業生はCert.GAの称号を使用することができます)

入学条件

英語コースを受講する場合は英語の資格が必要です。IELTS Academic (Level 7) またはTOEFL (スコア95-120)

成績評価

- ▶ コースワークの評価
4つのアセスメント
- ▶ 試験
理論と実技の内容を含む2種類の試験
- ▶ 実技承認
ODLの受講生はファンデーションのラボクラスへの参加が必須です。

コースの内容

ファンデーション・コースでは次の内容を学習します。

- ▶ 宝石の定義、一般的な宝石素材を鑑別する方法、様々な宝石素材の特性と用途。
- ▶ 宝石の特性に関する知識を応用した整形加工やジュエリーへの使用など、正しい管理方法や商業的な使用法。
- ▶ 宝石の価値や価格を決める要素。
- ▶ ダイヤモンド、サファイア、ルビー、エメラルド等の原石、カット石、ジュエリーにセットされた宝石素材をプロフェッショナルとして自信をもって扱う方法。
- ▶ 様々な有機宝石素材と、一般的な処理石、合成石、模造石。
- ▶ 宝石用器材の基本的な使用法と宝石試料に対する観察事項、検査結果を正確にレポートする方法。
- ▶ 宝石の起源と形成、鉱山から小売までの宝石の流通経路における各段階。
- ▶ 宝石素材、処理石、合成石の特徴や特性を比較・対照し、正しく識別・鑑別する方法。

コース教材

教材には次のものが含まれています。

- ▶ 写真や図解付きのファンデーション・コースのテキスト*
- ▶ ファンデーション実技ワークブック
- ▶ 携帯用器材セット：10倍ルーペ、ピンセット、宝石用クロス、分光器、二色鏡、マグライト、フラット・ライト、折りたたみ式偏光器、コノスコープ、チェルシー・カラー・フィルター、ファスナー付き収納バッグ
- ▶ 原石とカット石を含む、合計20石のファンデーション試料石セット

*日本語の他、英語、中国語、フランス語のテキストを別途購入することが可能です。費用はお問い合わせください。



宝石学ファンデーションの実技ラボクラス (ODLの受講生のみ)

宝石学ファンデーションのすべてのODL受講生は、実技承認／ラボクラスに出席して、宝石器材を安全に正しく使用方法、コース教材で配布された試料石以外の様々な宝石を扱う方法を学習する必要があります。受講生は各GAPPセンターでラボクラスを手配してください。

ファンデーション・コースのロンドン通学生とODL受講生の教材には自宅学習用の試料石と器材セットの他、屈折計と光源が含まれています。これらの器材を使用して、ラボクラスの前に自宅で実技の練習を行い、各種器材に慣れておくことが可能です。

受講生はラボクラスに参加する際の持ち物は、すべての器材とワークブックです。

ラボクラスでは次の内容を学習します。

- ▶ 10倍ルーペと顕微鏡、宝石を見る際の様々な照明の技術を使用した観察。
- ▶ ファセットを付けた宝石素材に対する屈折計の正しい使用法と結果の理解。
- ▶ 携帯用分光器の使用法と結果の理解及び記録方法。
- ▶ 補助器材である、偏光器、二色鏡、チェルシー・カラー・フィルター、UVライトのような補助器材の有効活用法。
- ▶ 静水重量法の器具を使用した理論と実践。
- ▶ 台座にセットされた宝石の重量推定法。ファンデーション実技試験で必要な内容の復習も行います。

日程と費用

日本語版ODL (9か月コース)

コース日程	ラボクラス	コース・コード	費用
2025年9月30日 - 2025年6月	東京、大阪	F25OSEP-J	£3,940

*ラボクラスの費用が別途かかります。詳細はGAPPセンターにお問い合わせください。

*上記に加え、教材の送料£80がかかります。

宝石学ディプロマ

Gem-Aの宝石学ディプロマは、宝石・ジュエリー業界で最も権威ある宝石学の資格です。広範囲の宝石、合成石、処理石を学び、宝石学ファンデーションで得た実技的、理論的な知識に基づいて学習を進め、宝石学と宝石検査の原理を深く理解して、宝石鑑別のスキルを向上させていきます。

キャリアの選択肢

宝石学ディプロマの卒業生は、宝石やジュエリーの仕入れ・販売・オークション・査定における多くの分野で活躍しています。

宝石学ディプロマの卒業生は、氏名の後にFGAの称号——業界での卓越性の証——を使用するためにGem-Aの会員加入の申請を行う必要があります。

更なる学習

- ▶ DGA会員資格に至るダイヤモンド・ディプロマ
- ▶ 宝石学&ジュエリー研究の理学士(宝石学ファンデーション、宝石学ディプロマ、ダイヤモンド・ディプロマの合格が必要、英語のみ)
- ▶ FEEGディプロマ(英語のみ)

宝石学ディプロマの卒業生は、氏名の後にFGAの称号を使用することができるGem-Aの特別会員への加入申請が可能です。FGA会員資格は、知識と誠実さを示し、プロフェッショナルな団体の一員であり、専門家として責任があることを伝える業界内で極めて価値の高いものです。

コース概要

コースのレベル

Ofqual level 6

授与される資格

Gem-Aのレベル6、宝石学ディプロマ(卒業生はFGAの称号を使用する可能なGem-Aの特別会員への加入申請を行うことができます)

入学条件

- ▶ Gem-Aのファンデーション・コースを修了。
- ▶ 英語コースを受講する場合は英語の資格が必要です。IELTS Academic (Level 7) またはTOEFL (スコア95-120)

成績評価

理論的要素

- ▶ **コースワークの評価**
4つのアセスメント

▶ 試験

理論と実技の内容を含む2種類の筆記試験と、実技試験

実技的要素

- ▶ **実技承認**
ODLの受講生はディプロマのラボクラスへの参加が必須です。

コース内容

宝石学ファンデーションで得た知識をもとに、宝石学ディプロマ・コースでは次の内容を学習します。

- ▶ 処理石と合成石について、製造方法、用途、鑑別、業界内での扱いを深く考察。
- ▶ 宝石学の倫理的、環境的、技術的な側面と応用。
- ▶ 専門的な用語を使用した関連情報を選択し、まとめて示す方法。
- ▶ 高度な宝石検査機器から得た結果を解釈する方法。
- ▶ 宝石学に関する問題解決の際、自信をもって科学的な原理や概念を応用し、宝石学に関する科学的な情報の有効性、信憑性、信頼性を評価する方法。
- ▶ 宝石検査への論理的アプローチと検査の限界と用途を認識。

コース教材

ディプロマ・コース教材には次のものが含まれています。ファンデーション・コースの教材に追加します。

- ▶ ディプロマ・コースの総合テキスト
- ▶ 実技ハンドブックとワークブック
- ▶ 屈折計、接触液、単色光源（ODL受講生のみ）
- ▶ 原石とカット石を含む、合計20石のディプロマ試料石セット。

すべてのODL受講生の教材には携帯用顕微鏡が含まれています。

*日本語の他、英語、中国語、フランス語のテキストを別途購入することが可能です。費用はお問い合わせください。



宝石学ディプロマ・実技ラボクラス (ODL受講生のみ)

宝石学ディプロマのすべてのODL受講生は、コース内で必須のディプロマ・ラボクラス——宝石学の実技承認——に参加し、宝石検査の実技的要素を体験し指導を受ける必要があります。これはコース内での理論的要素を理解するために必要不可欠であり、宝石学の理解には極めて重要です。このクラスではODLの受講生が様々な宝石素材とその検査技術を熟知し、宝石素材の正確な検査と鑑別を習得します。

ラボクラスの持ち物は、すべての携帯用器材、屈折計、屈折計用の光源のほか、ディプロマ・ワークブックと実技ハンドブックです。

ラボクラスでは次の内容を学習します。

- ▶ 10倍ルーペと顕微鏡を使用した観察。
- ▶ 屈折計の有効かつ正確な使用法と様々な素材から得た結果の解釈方法。
- ▶ 宝石素材の鑑別に役立つ分光器、偏光器、コノスコープ、二色鏡、各種カラー・フィルター、UVをはじめとする専門的な器材の使用と比重を求めるための静水重量法の実施。
- ▶ 有機質素材、無機質素材、装飾用素材、原石、整形加工された石、台座にセットされた石、天然石、人工石、処理石の取り扱いと鑑別方法。
- ▶ 検査石に対し、適切な器材と技術を選び、論理的かつ効果的な宝石検査を行い、結論づける方法。
- ▶ 安全に、手早く器用に、プロとして検査を行う技術。
- ▶ 宝石鑑別に対し、適切かつ正確に記録する方法。

日程と費用

日本語版ODL (9か月コース)

コース日程	ラボクラス	コース・コード	費用
2025年9月30日 - 2025年6月	東京、大阪	D25OSEP-J	£5,245

*ラボクラスの費用が別途かかります。詳細はGAPPセンターにお問い合わせください。

*上記に加え、教材の送料 £ 80がかかります。

ダイヤモンド・ディプロマ

ダイヤモンドとダイヤモンド・グレーディングの総合的な理解は仕入れと販売、取引には必要不可欠です。世界で最も価値ある資格の一つ、Gem-Aのダイヤモンド・ディプロマは、ダイヤモンドとその市場がどのように機能するかについて広く理解することができます。ダイヤモンドの特性、外観と特性に影響を与える要素、グレーディングのスキル、価値に影響を及ぼす4C(カラット重量、カラー、クラリティ、カット)と他の要素、模造石・合成石・処理石との鑑別、識別方法を学習します。

キャリアの選択肢

このコースの卒業生は、ダイヤモンドやダイヤモンドをセットしたジュエリーの売買、オークション、査定における多くの分野で活躍しています。

ダイヤモンド・ディプロマの卒業生は、氏名の後にDGAの称号——業界での卓越性の証——を使用するためにGem-Aの会員加入の申請を行う必要があります。

更なる学習

- ▶ 宝石学ファンデーション
- ▶ FGA会員資格に至る宝石学ディプロマ
- ▶ 宝石学&ジュエリー研究の理学士(宝石学ファンデーション、宝石学ディプロマ、ダイヤモンド・ディプロマの合格が必要、英語のみ)

ダイヤモンド・ディプロマの卒業生は、氏名の後にDGAの称号を使用することができるGem-Aのダイヤモンド会員への加入申請が可能です。DGA会員資格は、知識と誠実さを示し、プロフェッショナルな団体の一員であり、専門家として責任があることを伝える業界内で極めて価値の高いものです。

コース概要

コースのレベル

Ofqual level 5

授与される資格

Gem-Aのレベル5、ダイヤモンド・ディプロマ
(卒業生はDGAの称号を使用する可能なGem-Aのダイヤモンド会員への加入申請を行うことができます)

入学条件

英語コースを受講する場合は英語の資格が必要です。IELTS Academic (Level 7) またはTOEFL (スコア95-120)

成績評価

理論的要素

- ▶ コースワークの評価
4つのアセスメント

▶ 試験

1種類の理論試験と実技試験

実技的要素

- ▶ ODLの受講生はダイヤモンド・ディプロマのラボクラスへの参加が必須です。

コース内容

ダイヤモンド・ディプロマ・コースでは次の内容を学習します。

- ▶ ダイヤモンドの倫理的、社会的、経済的、環境的影響。
- ▶ 価値に影響を及ぼすカラー、クラリティ、他の要素に従った正確なダイヤモンドのグレード。
- ▶ ダイヤモンドの構造を認識し記述する方法と物理的、光学的特性の関係。
- ▶ 様々なダイヤモンドのタイプとダイヤモンド内で生じる色のメカニズム。
- ▶ ダイヤモンドの天然石、処理石、合成石を認知し識別する方法と、ダイヤモンドと類似石の比較と鑑別方法。
- ▶ ダイヤモンドの結晶原石について、信頼のある有効な観察、記録、スケッチを行い、伝える方法。
- ▶ ダイヤモンドの形成にかかわる地質学的過程と、起源および産地が鉱山やダイヤモンドの回収にどう影響するか。
- ▶ ダイヤモンドのカットとスタイルの歴史、カット方法。
- ▶ ダイヤモンドのグレーディング工程の記述、グレーディングで使用する様々なシステム、価値への影響。

コース教材

教材には次のものが含まれています。

- ▶ 写真や図解付きのダイヤモンド・ディプロマ・コースのテキスト
- ▶ ダイヤモンド・グレーディング・マニュアル(英語版)
- ▶ ダイヤモンド実技ワークブック(英語版)
- ▶ ダイヤモンドの類似石セット
- ▶ 携帯用ダイヤモンド器材セット:10倍ルーペ、熱伝導計、ダイヤモンドの重量推定ゲージ、ピンセット、宝石用クロス、長波紫外線キーリング、ファスナー付き器材収納バッグ。
- ▶ ダイヤモンドの結晶模型



ダイヤモンド・ディプロマの実技ラボクラス (ODL受講生のみ)

ダイヤモンド・ディプロマのすべてのODL受講生は、ダイヤモンド・ディプロマ・ラボクラス(ダイヤモンド・グレーディング&鑑別コースとも呼ばれています)に参加する必要があります。ダイヤモンドの観察、鑑別、グレーディングの実技的要素を体験し指導を受けなくてはなりません。

ラボクラスの持ち物は、ダイヤモンド用の器材セット、ダイヤモンド・グレーディング・マニュアル、ディプロマ・ワークブックです。

ラボクラスでは次の内容を学習します。

- ▶ 様々なダイヤモンドの原石、研磨石の扱い方。
- ▶ 一貫したダイヤモンド・グレーディングを可能にする正しい照明と観察技術。
- ▶ カットついて、ポリッシュ、シンメトリー、プロポーシヨンの国際的な許容範囲とグレード方法。
- ▶ 国際的に認知された基準のカラーとクラリティのグレード。
- ▶ 台座にセットされたダイヤモンドの重量推定方法とジュエリーにセットされたダイヤモンドのグレーディングにおける限界の理解。
- ▶ ダイヤモンドの鑑別を合成モアッサナイト、ガラス、CZなどの類似石と区別する方法。
- ▶ クラリティ向上のためのレーザー・ドリル処理やフラクチャー充填処理の看破と鑑別。

日程と費用

日本語版ODL(9か月コース)

コース日程	ラボクラス	コース・コード	費用
2026年4月ー2026年1月	東京	G26OAPR-J	£TBC

*ラボクラスの費用が別途かかります。詳細は東京のGAPPセンターにお問い合わせください。

*上記に加え、教材の送料£80がかかります。

